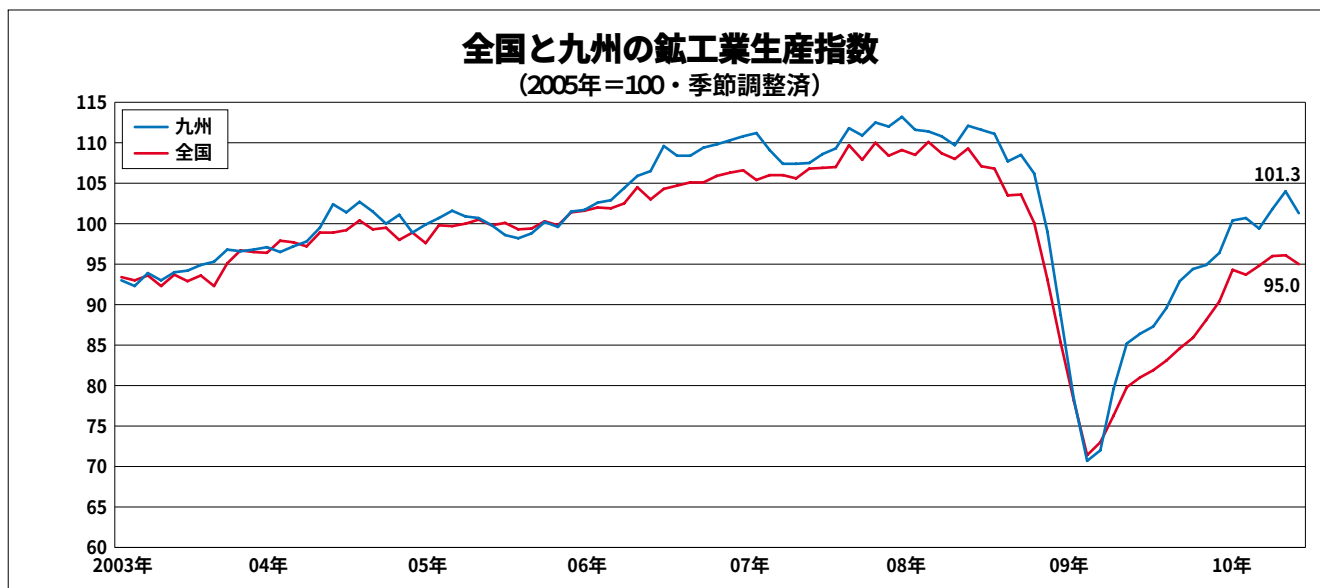


九州の鉱工業生産動向

[基調判断]……………持ち直しの動きが続いている

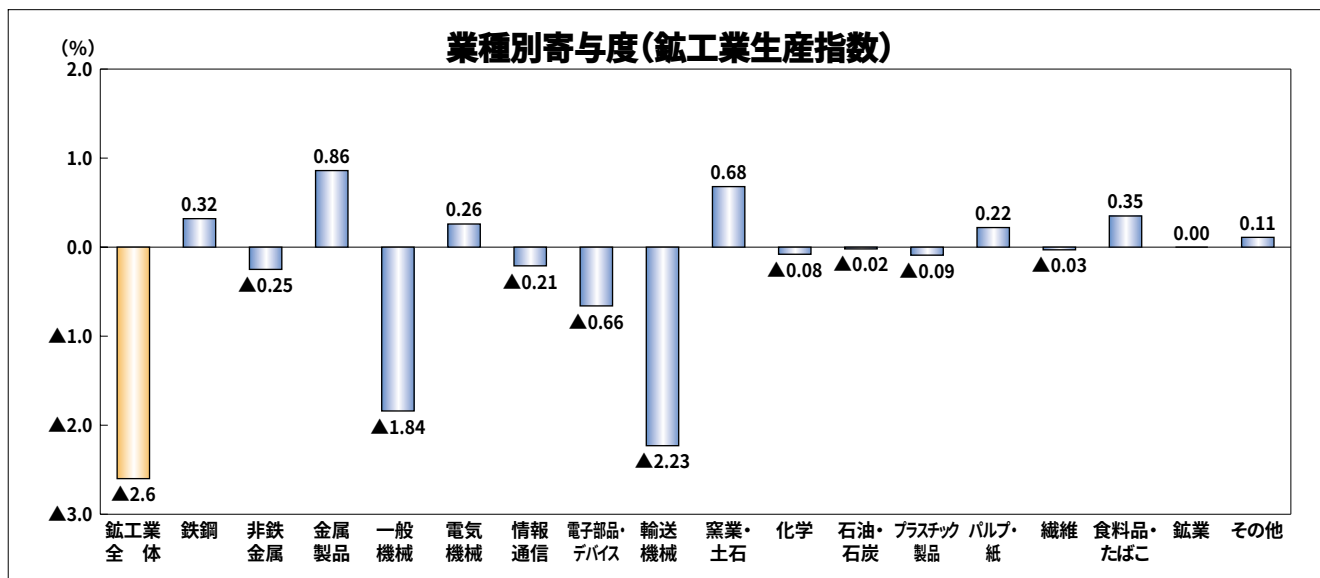
2010年6月の九州地区の鉱工業生産指数(季節調整済)は、一般機械や輸送機械、電子部品・デバイス等の生産が伸び悩んだことから、前月比2.6%低下の101.3と3ヵ月ぶりに前月を下回りました。しかし、乗用車やIC等の生産は依然として高水準を維持しており、生産活動全体では持ち直しの動きが続いています。



(出所)九州経済産業局

[業種別動向]……………一般機械や輸送機械、電子部品・デバイス等の生産が減少

業種別にみると、公共工事向けの鉄骨や橋梁等の生産が伸びた金属製品のほか、清涼飲料やビール類の生産が好調だった食料品・たばこ等がプラスに寄与しました。一方、4月に急上昇した反動から一般機械は5月に引き続き落ち込みました。このほか、輸送機械、電子部品・デバイス等もマイナスに寄与しています。



(出所)九州経済産業局

福岡県の最近の経済動向

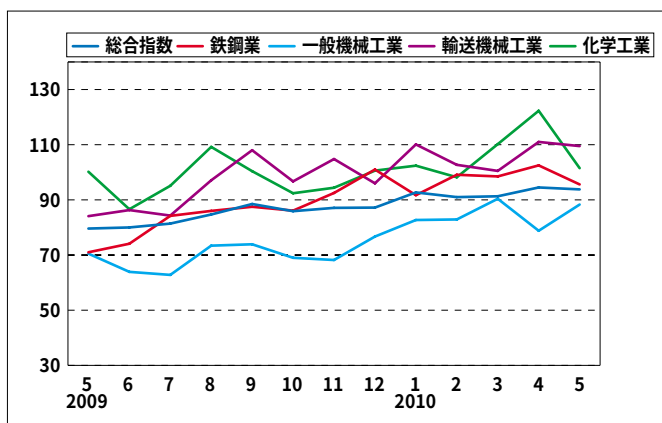
[福岡県の景気]……………持ち直しの動きが続いている

生産活動では、これまで堅調だった輸送機械や鉄鋼、化学の生産が弱含んだ一方で、半導体製造装置等の生産が好調だったことから一般機械は上昇し、総合指数も前月並みで推移しています。

大型小売店販売額は、前年割れで推移しましたが、住宅建設は、貸家、分譲が大きく増加した為、4ヵ月連続で前年実績を上回りました。公共工事は、請負金額については前年同期比で増加しています。企業倒産は大型倒産が発生したこともあり10ヵ月ぶりに負債総額は前年を上回っています。

[生産活動]……………総合指数は前月並みで推移

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



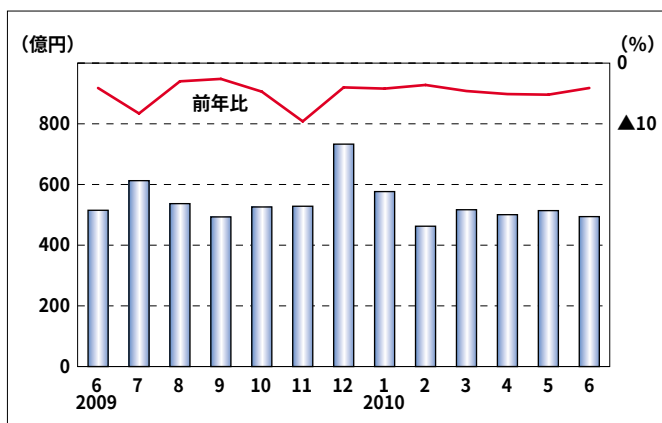
(出所)福岡県

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きをみると、総合指数は前月比0.7%低下の93.8と前月並みで推移しました。

主要業種をみると、塗料や自動車部品等の生産が落ち込んだことから化学が同17.0%低下したほか、輸送機械や鉄鋼等も前月を下回りました。一方、半導体製造装置等の生産が伸びた一般機械は同12.1%上昇しています。

[大型小売店]……………依然前年割れが続く

福岡県の大型小売店販売額



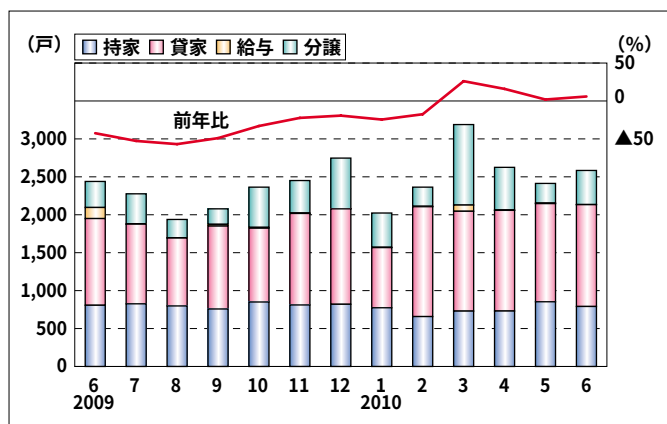
(出所)九州経済産業局

6月の大型小売店販売額は、大型小売店全体での販売額は前年同月比4.1%減の494億円と23ヵ月連続で前年比マイナスとなりました。

業態別でみると、百貨店は同5.8%減の203億円、スーパーについても同2.8%減の292億円と百貨店、スーパーともに前年割れとなりました。商品別では、衣料品を中心に軒並み前年を下回っています。

[住宅建設]……………4ヵ月連続で前年を上回る

福岡県の新設住宅着工戸数

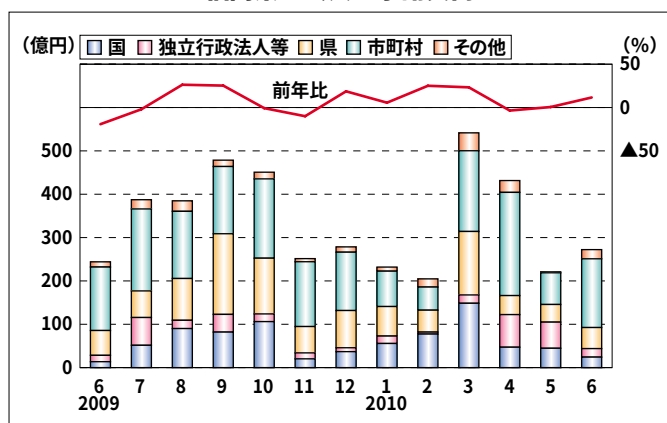


(出所)国土交通省

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.9%増の2,584戸と4ヵ月連続で前年を上回りました。用途別をみると、持家は同2.0%減の791戸となったものの、貸家で同17.4%増の1,342戸、分譲では同30.9%増の449戸と、ともに大幅な伸びを示しました。

[公共工事]……………請負金額は増加

福岡県の公共工事請負高



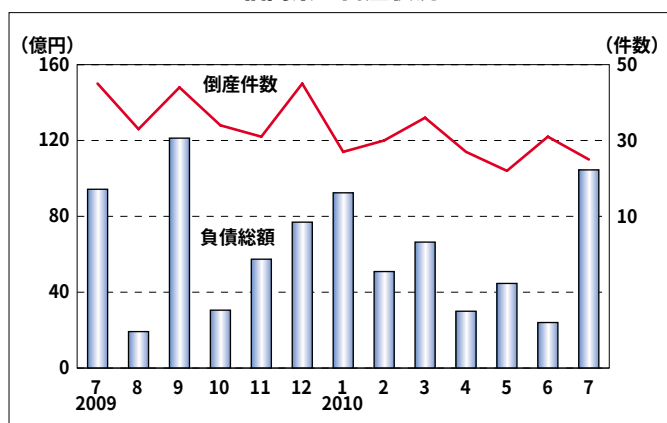
(出所)西日本建設業保証

6月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比4.1%減の610件、金額は同11.6%増の272億円と、請負金額は前年同月比で増加しました。

発注者別にみると、筑後川の取水関連工事の発注等から「国」が同77.2%増となったほか、東九州自動車道トンネル工事の発注等により「独立行政法人等」で同33.9%増と大幅な伸びとなっています。

[企業倒産]……………大型倒産の発生により、負債総額は10ヵ月ぶりに前年を上回る

福岡県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

7月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比44.4%減の25件、負債総額は同10.8%増の104億円と増加しました。

負債金額30億円を超える建設業での大型倒産の発生により負債総額は10ヵ月ぶりに前年を上回りました。

熊本県の最近の経済動向

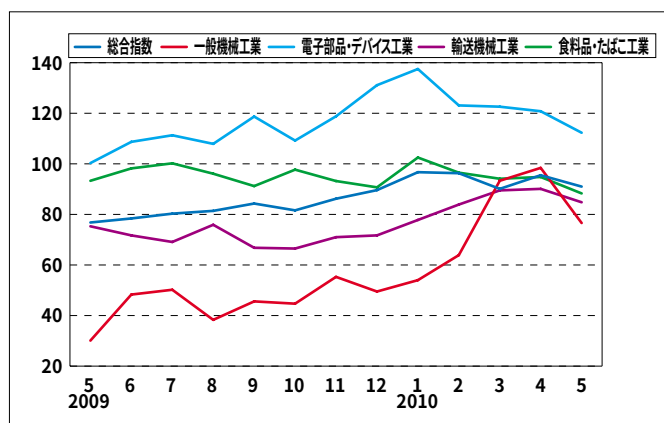
[熊本県の景気]……………持ち直しの動きが続いている

生産活動では、一般機械については、3～4月に急上昇した反動等もあり大幅な低下が見られましたが、電子部品・デバイスは引き続き高水準を維持しており、総合指数もほぼ横ばい圏内で推移する等、持ち直しの動きは続いています。

公共工事は、件数、請負金額ともに大幅に増加しましたが、住宅建設は6ヵ月連続で前年を下回っています。大型小売店販売額については、主力の衣料品が伸びず前年を下回り、企業倒産は、大型倒産の発生により負債総額は増加したものの、件数は減少しています。

[生産活動]……………総合指数は2ヵ月ぶりに低下

熊本県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済）（2005年=100）



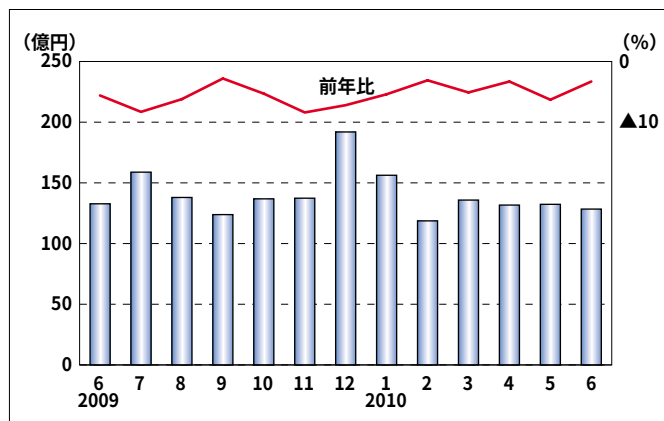
（出所）熊本県

5月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は前月比5.1%低下の91.0と2ヵ月ぶりに低下しています。

主要業種別にみると、一般機械は、半導体製造装置等の生産が3月、4月で好調だった反動等も影響し、同35.0%減となりました。電子部品・デバイスは低下したものの、依然として高水準を維持しています。

[大型小売店]……………主力の衣料品が伸びず前年割れ

熊本県の大型小売店販売額



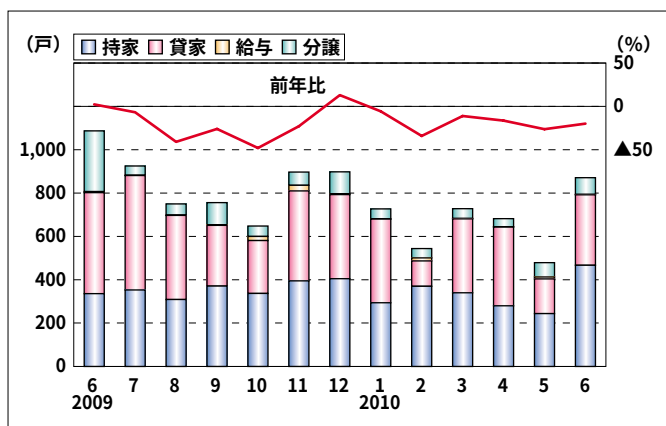
（出所）九州経済産業局

6月の大型小売店販売額は、前年同月比3.3%減の128億円と、前年を下回りました。

商品別でみると、主力の衣料品では婦人服の売上が振るわず同8.1%の減少となったのをはじめ、概ね前年割れとなりました。

[住宅建設]……………6ヵ月連続で前年を下回る

熊本県の新設住宅着工戸数



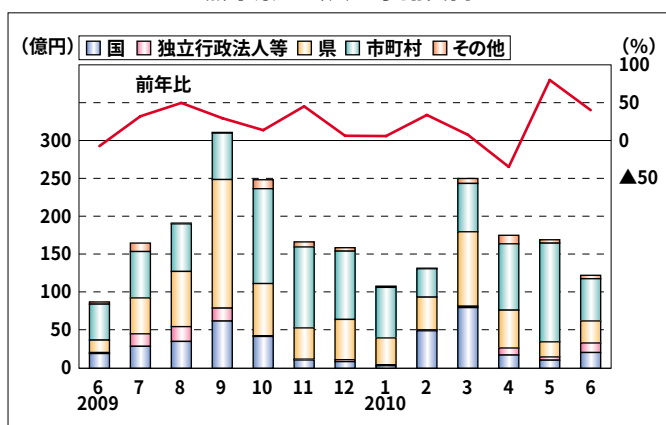
(出所)国土交通省

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比19.9%減の871戸と6ヵ月連続で前年を下回りました。

用途別にみると、住宅エコポイント事業の実施や住宅ローン減税の影響等から持家は同39.0%増の467戸と大きな伸びを示したものの、貸家は同30.3%減の325戸、分譲が同72.5%減の77戸とともに大幅に減少しました。また、分譲のうちマンションは着工実績がありませんでした。

[公共工事]……………件数、請負金額ともに大幅に増加

熊本県の公共工事請負高



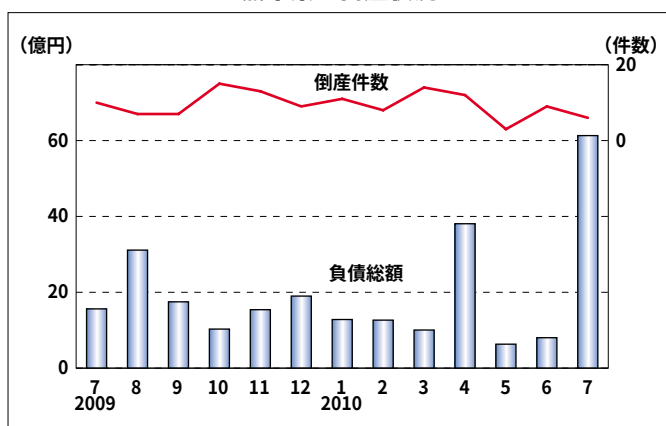
(出所)西日本建設業保証

6月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比49.8%増の475件、金額が同40.2%増の123億円となり、複数の大口案件の発注により、件数、請負金額ともに前年を大幅に上回りました。

発注者別の請負金額をみると、九州新幹線関連や日本中央競馬会の場外馬券販売所新設等の工事の発注により「独立行政法人等」が同838.2%増と、大きく増加しました。

[企業倒産]……………大型倒産の発生で負債総額は増加

熊本県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

7月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月比40.0%減の6件、負債総額が同292.5%増の61億円となりました。

不動産業での大型倒産の発生により負債総額は増加しましたが、件数は減少しています。

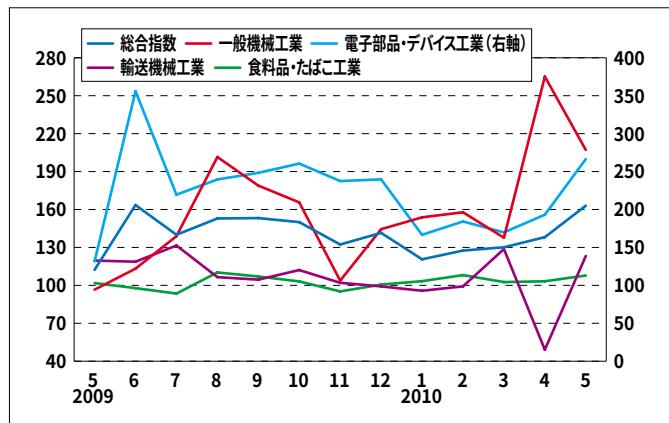
長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気]……………持ち直しの動きが続いている

生産活動では、新造船の生産が伸びた輸送機械や電子部品・デバイスを中心に持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、持家、貸家、分譲と軒並み前年を下回っています。また、公共工事は9ヵ月ぶりに請負金額が増加し、大型小売店販売額は、前年割れが続いています。企業倒産は、件数は前年並みとなったものの、負債金額は前年を大幅に下回りました。

[生産活動]……………輸送機械、電子部品・デバイスで大幅な上昇

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



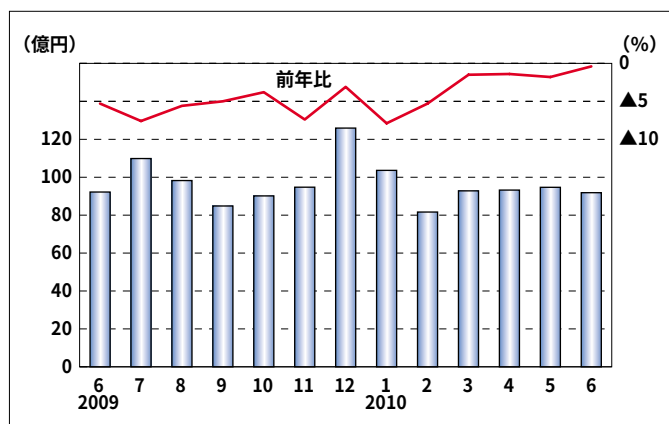
(出所)長崎県

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きをみると、総合指数は前月比18.0%上昇し163.0となりました。

業種別でみると、新造船の生産が伸びた輸送機械が同150.9%上昇し、また半導体集積回路の生産が伸びている電子部品・デバイスも同38.0%と上昇しました。一方、一般機械については、前月にタービン、ボイラーの製造が伸びた反動もあり同21.9%低下しました。

[大型小売店]……………前年割れが継続

長崎県の大型小売店販売額

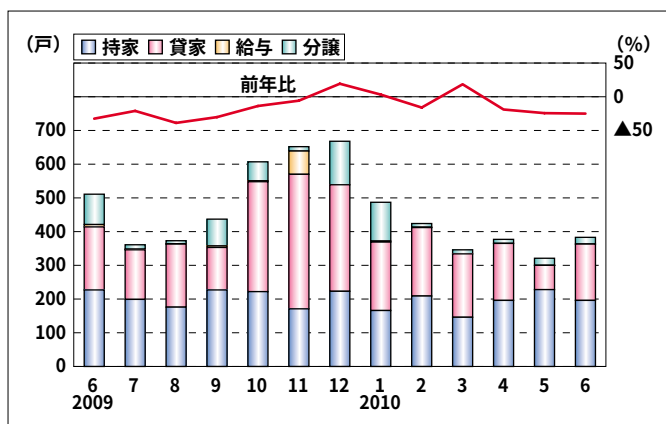


(出所)九州経済産業局

6月の大型小売店販売額は、前年同月比0.5%減の92億円と引き続き前年割れが続いています。商品別では、電気機械器具は同44.3%増と、新エコポイント制度導入以降も好調な動きが続いていますが、主力の衣料品は、婦人服の販売が伸びず同4.5%減と前年を下回りました。

[住宅建設]……………3ヵ月連続で前年を下回る

長崎県の新設住宅着工戸数



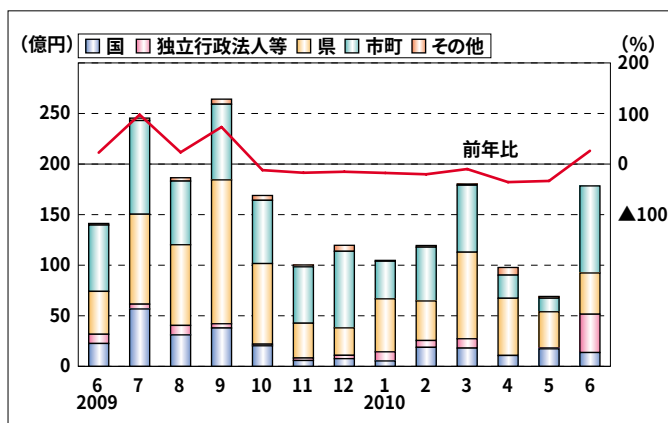
(出所)国土交通省

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比25.0%減の383戸と3ヵ月連続で前年を下回りました。

用途別にみると、持家は同13.7%減の196戸、賃貸は同10.7%減の167戸、分譲は同77.8%減の20戸と軒並み前年を下回りました。また、分譲のうちマンションについては、3ヵ月連続で着工実績がありませんでした。

[公共工事]……………請負金額は9ヵ月ぶりに前年を上回る

長崎県の公共工事請負高



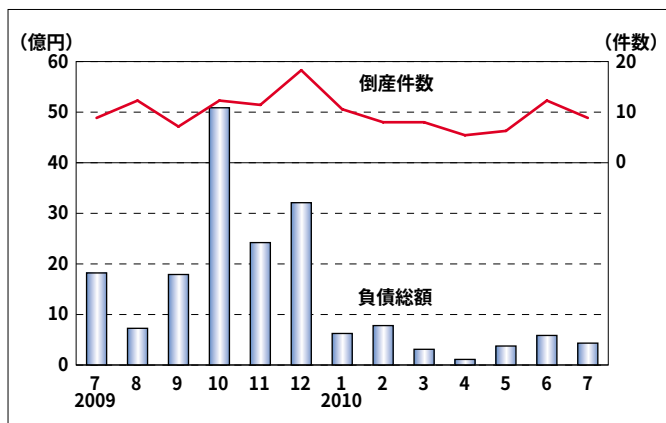
(出所)西日本建設業保証

6月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比1.3%減の385件、金額が同26.2%増の178億円と、請負金額は9ヵ月ぶりに前年を上回りました。

発注者別の請負金額をみると、九州新幹線関連工事や長崎大学病院の改修工事により「独立行政法人等」は同315.4%増と、大幅に増加しました。

[企業倒産]……………負債総額は大幅に減少

長崎県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

7月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比変わらずの7件、負債総額が同76.3%減の4億円と、負債総額は大幅に減少しました。

「中小企業金融円滑化法」等の金融支援の効果により、負債総額は低水準で推移しています。